

# 令和3年度 札幌駅前通地下広場事業報告書

## 1 管理業務の実施状況

### (1) 管理業務全体について

令和3年度札幌駅前通地下広場業務計画書に基づき、札幌駅前通地下広場の管理業務を実施しました。

札幌駅前通地下歩行空間は、札幌の玄関口である「札幌駅」と、古くからの商業地である「大通」をつなぎ、さらに、北日本最大の歓楽街である「すすきの」まで接続することで、各地区間の回遊性を高めるとともに、通路の両側および交差点下に広場空間（以下「広場」）を設け、新たな札幌の魅力を発信する重要な空間となっています。札幌市の所管各部局の協力を得て、前回の指定管理期間の利用実績も踏まえ、単なる地下通路とならないために、制約もありながらも利用者にとって利用しやすい仕組みをつくり、にぎわいをつくるように心がけ、安定した管理業務を実施しました。

### (2) 令和3年度の事業目標として掲げた4項目について

広場は、施設のコンセプトを設け、重要性に鑑み、指定管理者として施設の効用を発揮するようなイベント、効果的PRを行うとともに、「公の施設」という性質から、その利用が営利目的に偏らないような空間を目指して業務を実施しました。しかしながら、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響により、当施設においてもイベントの中止が相次ぎました。

各事業目標	実施状況
①「札幌の顔」となる空間としての価値創造（ブランディング）の推進とにぎわいの創出のために ○札幌・北海道の魅力発信 ○札幌独自の都市文化の創造	札幌のみならず北海道各地のイベント案内や、観光PRのために観光振興・集客交流・企業活動の活性化を目指しました。
② 様々なひと・もの・ことが主役となれる場の提供のために ○市民活動の促進 ○人に優しいホスピタリティ空間 ○国際的な視点での交流促進	休憩スペースを多数設置するなど、人に優しい空間演出を行い、また、営利企業に限らず、市民活動を含めた幅広い主体への貸出を行いました。また自主事業として案内所を設置しました。
③ 札幌駅前通地下広場を起点とした新たなまちづくりのシステム構築のために ○ エリアマネジメントの推進 ○ 活発な自主事業・地域活性化活動の実施	今期は、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の発出による市有施設の休館措置（広場利用の中止）の影響や、感染の再拡大により広場利用を手控える動きが続いたことから、目標としていた収益は上げ

	<p>ることはできませんでした。一方、安心・安全に利用いただけるようにするため、利用者とは、事前に新型コロナウイルス感染防止対策の確認を十分に打ち合わせることで、当日のイベントが円滑に行えるように取り組みました。</p>
<p>④ 効率的管理運営の推進のために</p>	<p>札幌市が定めた条例・規則に則り、申請手続きや接客、事務処理等において、平等利用及び透明性の確保に努めました。業務の拡大に伴い適宜人員配置を見直し、限られた人員の中でも、効率的に業務が行えるよう、社員一同創意工夫するとともに、経費縮減に努めました。また利用者には不便をかけることないよう、速やかに行動することをモットーに運営してまいりました。</p>

### (3) 平等利用の確保に向けた考え方と取組

札幌市が定めた条例・規則に則り、申請手続きや接客、事務処理等において、平等利用及び透明性の確保に努めました。また市民にとってより身近な親しまれる施設になるような対応に努めました。

#### ■実施した取組

- ・幅広い情報媒体を使つてのプロモーション活動や遠方の方でも利用しやすい仕組みとするため、インターネット、電話等での簡便な申請手続きを確立し、利用機会の増進を図りました。
- ・利用しやすいよう、社員には各種研修を受講させ、ホスピタリティのある接客や、素早い事務処理などの能力を身に付けることに努めました。
- ・利用者の属性や団体の目的などにより、不当な差別的取扱いが生じないよう心がけました。
- ・記録・モニタリング・報告・評価について適切に対応しました。
- ・オンライン説明会を実施し、遠方からの利用者への対応も行いました。

## 2 統括管理業務の実施状況

### (1) 業務計画全体について

業務計画書に記載した基本方針に基づき、計画どおりの人員体制と勤務体制で実施しました。

#### ア 責任者の配置、組織の整備

##### ■ 基本方針

地元根付き地域関係者と密に連携しながら業務を行うことを重視した、柔軟かつ機動的な組織とし、以下の体制での運営を行いました。

管理運営業務の統括責任者を統括マネージャー、統括責任者の職務代理者を営業・管理グループ長とし、自主事業の実施等に関わる責任者を統括マネージャーとして、計 11 名の職員で業務を行いました。

職務分掌や、決裁に関しては当社処務規定に基づき、業務が滞ることなく円滑に行えるような組織体制を整備し、緊急時には、スタッフから各部門責任者・統括責任者までの連絡体制を整えることで、迅速な対応に心がけています。

## ■ 緊急時の対応

緊急時には供用時間外にも必要な連絡体制を整えるとともに、担当社員が、現場対応できる体制を整えました。新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う利用者への対応等も速やかに実施いたしました。

### イ 従事者の確保、配置

#### (ア) 職員配置計画・職員採用計画

指定管理者として適切な業務運営を実施するために、統括マネージャー 1 名を責任者に、担当職員を 9 名配置し、業務を行いました。

## ■ 人員体制

	職員	勤務形態
経営・企画グループ	統括マネージャー (1)	週 5 日勤務
	経営・企画グループ長 (1)	週 5 日勤務
	正社員 (2)	週 5 日勤務
営業・管理グループ	営業・管理グループ長 (1)	週 5 日勤務
	営業・管理副グループ長 (1)	週 5 日勤務
	正社員 (4)	週 5 日勤務
	パート (1)	週 4 日勤務

### ウ 労働関係法令の遵守、雇用環境の維持向上

施設の供用時間が午前 6 時 00 分～翌日午前 0 時 30 分と早朝・深夜に及ぶこと、イベントの開催や設営・撤去等で不規則な勤務時間や土日祝日勤務の必要があることから、社員においてはシフト勤務制を適用し、業務の実行に支障のないよう、効率的かつ柔軟な勤務形態としました。新型コロナウイルス感染症対策として、在宅勤務を取り入れるなど対応いたしました。

なお勤務条件等については、労働基準法及び当社就業規則等を遵守し、社員の適正かつ良好な労働環境を確保しています。

## (2) 管理水準の維持向上に向けた取組

限られた人員体制で効率的な管理運営を実施するため、以下の取組を実施しました。

### ① スタッフミーティング

2週に1度、スタッフミーティングを実施し、業務の進捗、問題点の相談、フィードバックなどについて確認や意見交換を行いました。また3か月に1度、役員を含めた全体会議を実施し、情報共有や意見交換を行いました。

② 引継ぎの徹底

業務の情報共有や利用者などからのトラブル防止を目的に、シフト交替時には、業務の引継ぎを十分に行いました。

③ 業務マニュアルの整備

業務のプロセスを分析し、業務ごとにマニュアルを整備しました。マニュアルの活用により、複数の業務を処理できる人材の育成に努めています。

④ 研修の実施

地下広場の活用クオリティをあげるための専門性の向上させるため、研修・意見交換会に参加しました。(資料1 研修結果報告)

(3) 第三者に対する委託

広場は、一日におよそ8万人が通行する地下歩道の一部に設置される公の施設です。したがって、広場の利用者はもちろん、歩行者に対する十分な配慮が求められます。

そこで、両者に対して、快適かつ魅力ある空間を提供していくため、高水準の技術やサービス・ノウハウを有する事業者には、一部の業務を委託しました。委託業者には月次報告書、完了報告書を提出してもらい、履行確認を行いました。委託業者は、以下のとおりです。

業務内容	契約日	委託業者	契約額 (消費税等 込)	履行完了日	弊社 担当
施設の清掃業務	令和3年 4月1日	日興美装工業(株)	9,939,600円 (プロポーザル)	令和4年 3月31日	経営
常置庫管理業務	令和3年 4月1日	日興美装工業(株)	3,062,400円 (随意契約)	令和4年 3月31日	経営
巡回点検業務	令和3年 4月1日	(株)キタデン	2,977,920円 (随意契約)	令和4年 3月31日	経営
大型映像設備の 保守管理業務	令和3年 4月1日	特定非営利活動法 人札幌市IT振興 普及推進協議会	2,112,000円 (随意契約)	令和4年 3月31日	経営
大型映像装置の 運営業務	令和3年 4月1日	札幌テレビ放送(株)	9,900,000円 (プロポーザル)	令和4年 3月31日	経営
映像広告に関する 広告代理業務	平成23年 3月1日	(株)オリコム札幌支店	0円	令和4年 3月31日	営業

	平成 23 年 3 月 1 日	(株)近宣札幌支店	0 円	令和 4 年 3 月 31 日	営業
	平成 23 年 3 月 1 日	(株)電通北海道	0 円	令和 4 年 3 月 31 日	営業
	平成 23 年 3 月 1 日	表示灯(株)札幌支店	0 円	令和 4 年 3 月 31 日	営業
	平成 23 年 3 月 1 日	(株)北海道博報堂	0 円	令和 4 年 3 月 31 日	営業
	平成 23 年 3 月 1 日	(株)ノヴェロ	0 円	令和 4 年 3 月 31 日	営業
	平成 27 年 4 月 1 日	(株)東急エージェン シー北海道支社	0 円	令和 4 年 3 月 31 日	営業
	平成 27 年 4 月 1 日	(株)道新サービスセ ンター	0 円	令和 4 年 3 月 31 日	営業
	平成 30 年 3 月 1 日	(株)えんれいしゃ	0 円	令和 4 年 3 月 31 日	営業
	平成 30 年 4 月 1 日	(株)NKB 北海道支 社	0 円	令和 4 年 3 月 31 日	営業

#### (4) 札幌市及び関係機関との連絡調整

管理運営水準及びサービスの維持向上を図るため、札幌市や関係機関との協議の場を設置し、必要に応じて連絡調整を行いました。

#### ■ 札幌駅前通地下広場運営協議会（以下「運営協議会」という。）の実施

##### ① 運営協議会の開催

##### ▽ 札幌市及び関係機関との連絡調整（運営協議会等の開催）

開催回	協議・報告内容	
運営協議会	6/24	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和 2 年度の稼働状況</li> <li>・新型コロナウイルス感染拡大防止に伴うキャンセル状況</li> <li>・その他</li> </ul>
運営協議会	10/1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広場利用状況</li> <li>・新型コロナウイルス感染拡大状況に伴う対応状況</li> <li>・その他</li> </ul>
運営協議会	12/21	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広場利用状況</li> </ul>

		・セルフモニタリングの実施状況
運営協議会	3/15	・広場利用状況 ・その他

※その他必要に応じて適宜打ち合わせを開催した。

※協議会メンバー：

札幌市都市交通課、札幌市都心まちづくり推進室、地域代表者、  
札幌駅前通まちづくり株式会社

② 協議内容

- ・指定管理業務の運営状況報告
- ・管理運営に係る各種規程、要綱、マニュアルの作成及び改定
- ・広場の市民サービスや管理運営水準の維持向上に向けた取組など
- ・その他協議会での協議を必要とするもの

③ 記録及び周知

運営協議会の内容は記録し、要旨を作成して、札幌市に報告しました。

■ 関係機関との連絡調整

当施設には、道路空間の一部に設置される公の施設であるとともに、一部国道区間も含まれることから、管理業務の遂行にあたり、市以外の関係行政機関との連絡調整を円滑かつ的確に行いました。

特に、地下歩行空間全体を使用する大規模イベントや混雑が予想されるイベント等については、案件毎に関係機関に事前相談を行い、円滑な実施と通行者の安全確保に努めました。

(5) 苦情対応

広場の利用者や地下歩道の通行者などからのご要望や苦情（以下「苦情等」）は、管理運営やサービスの水準を高める好機と捉え、迅速かつ適切に対処しました。今期はこうした要望等を踏まえ、より適切な利用が行われるように利用規約の見直しを行いました。

・方法

要望・苦情対応についてはマニュアルを作成し、全社員に周知しています。回答内容を全社員で共有しています。問合せについては、3日以内に返答するようにしている。電話によるものについては、受けた者が「苦情ノート」に回答内容も含めて記入し、情報共有しています。また問合せ・要望については、月次報告書で広場管理者に報告し、札幌市関係部局にスムーズに引き継ぎました。地下広場以外のお問い合わせの際は、札幌市の各所の連絡先をご案内しました。

(6) 記録・モニタリング・報告・評価

当社は、管理運営の水準及びサービスの維持向上を図るための手段として、記録・モニタリ

ング・報告・評価について、誠実かつ適切に対応するとともに、管理運営に関する情報を適時適切に開示し、信頼性・透明性の確保に努めました。

これらの実施にあたっては、管理運営に関する課題や問題点を早期に発見して、継続的に改善を図る仕組みを構築していきました。また今年度はデジタルサイネージ（ビジョン）放映に関するアンケートも実施いたしました。

- ・今年度実施したモニタリング（資料2 札幌駅前通地下広場アンケート集計）
  - 札幌駅前通地下広場利用者アンケート
  - 通行者アンケート
  - ビジョン放映視聴頻度調査

### 3 施設・設備等の維持管理に関する業務の実施内容

#### (1) 業務計画全体について

業務計画書に記載した基本方針に基づき、ほぼ計画どおり実施できました。また、適切な施設賠償保険（指定管理業務プラン）に入りました。

#### (2) 具体的な維持管理業務

##### ■ 清掃業務

日常清掃、定期清掃、塵芥処理とも、日興美装工業株式会社に委託して実施しました。利用者が安全かつ快適に利用してもらえる環境を整えるとともに、収集及び回収した塵芥は、廃棄物処理に関する関係法令に基づき、適切な処理を行いました。また、収集場所においては、分別を徹底し、衛生的な環境を保つように心がけました。特に今年度は貸出備品等の消毒を都度行い、より一層安心して利用いただけるよう努めました。

##### ■ 設備の保守点検業務（大型映像設備の運営及び保守）

###### ① 大型映像設備保守業務

広告、行政情報、イベント等の映像を、適時に最良な状態で発信するため、特定非営利活動法人札幌市IT振興普及推進協議会に委託し、設備の日常点検、各機器の設定等の確認を適切に実施しました。不具合が生じた場合は広場管理者に報告しました。また、映像モニタの汚れ除去や輝度調整についても、定期的に点検しました。

###### ② ピクチャーレール、ライティングレール、活用コンセント

利用者の安全確保を第一に考え、設備の劣化や損傷がないか、巡回して点検しました。

##### ■ 修繕（資料3-1 修繕記録）

利用者の安全を確保し、設備の機能を良好に維持するため、破損、故障等が発生した場合は、速やかに原因を究明し、必要な対応を行い、その結果は、遅滞なく広場管理者に報告しました。

##### ■ 備品管理（資料3-2 備品点検表）

備品の管理については、備品台帳を作成し、適切な場所に保管しました。また、利用者からの返却時には、個数及び状態等の確認を確実にするとともに、月に1度備品点検日を設け、入

念にチェックしました。

### (3) 防災業務計画

火災、震災その他の災害発生時に即応できるよう、防災・安全管理体制を確立し、災害時における被害軽減及び人命の安全確保を図ることを目的として、防災研修を行いました。今年度からは、弊社が事務局を担う「札幌駅前通地区防災協議会」にて、札幌駅前通地下歩行空間防災センターと接続ビル 11 か所の防災センターを繋ぐ「防災情報伝達システム」の操作方法習熟と機器不具合を早期に発見、修理することを目的に、定期訓練に参加しました。また、日々の巡回の中で避難口・消火器等の位置などを確認しました。

■「防災研修」：(資料 4 防災研修記録)

## 4 事業の計画及び実施に関する業務の実施内容

設備を活用した情報発信及び必要なコンテンツ等の収集に関する取組と実施結果

### (資料 5 大型映像装置稼働割合)

広場の設置目的である、にぎわいの創出の実現に向け、大型映像設備の一般利用及びイベント実施時利用を除く時間において、情報発信を実施計画に基づき積極的に行いました。

## 5 施設の利用等に関する業務

### (1) 交差点広場等貸出計画について (資料 6 利用状況報告書)

業務計画に基づき、業務を実施しました。

### (2) 利用促進計画について

広場の活用促進がにぎわいを創出し都心の回遊性を高めるとの認識のもと、貸し出しサービスの向上や市民に喜ばれるアート企画の実施など、職員一同総力を挙げて努力して参りました。

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、広場の利用休止期間が長かったことや利用のキャンセルが増えたことから地下広場の貸出度合を示す主要貸出場所の「稼働率」は、約 65%となりましたが、利用休止期間を除いた年間稼働率は 85%となり、当初目標である 80%を上回る事ができました。

広場は「創造都市さっぽろ」をアピールする場としての空間演出や、札幌の「顔」に相応しい高質な空間であることが求められており、札幌市はその空間活用のコンセプトである「“創造都市” 発信空間」、「“にぎわい” 演出空間」、「“ホスピタリティ” 空間」を基に空間づくりの目標像として「札幌（北海道）の顔となり、先進性、独自性のあるにぎわいを演出する高質な空間」を掲げております。

広場の活用コンセプトに基づく利用を促進するために、ホームページの内容については随時見直し、利用者に分かりやすい情報発信を行いました。ホームページの 1 日あたりの平均閲覧数は 11,138 件（令和 2 年度は 5,000 件）となりました。また、利用者のイベント情報を発信



するため、利用者が直接スケジュールを投稿できる仕組みを作ったほか、地下歩行空間の大型映像装置と連動することで、公益的なイベントを中心に様々なイベント開催スケジュールを掲載することができました。今後もホームページからの本申請受付を増やすことで、様々なイベント情報を通行者にも届けていきたいと考えています。なお、ホームページ運用にあたっては、札幌市公式ホームページガイドラインを参考に運用したほか、ウェブアクセシビリティについては、JISX8341-3：2016の適合レベルに準拠できるようにしました。

コロナ禍でなかなか対面での相談がしづらいという利用者からの要望に答え、オンライン利用説明会の開催も行い、実際の利用予約につながりました。こうした説明会を通じ、引き続き利用促進につなげていきたいと考えています。

## 6 管理業務に関する収支決算書（資料7 収支報告書）

### (1) 収益・費用について

前述したとおり、新型コロナウイルス感染症が拡大した影響から、チ・カ・ホについては、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の発出による市有施設の休館措置（広場利用の中止）の影響や、感染の再拡大により広場利用を手控える動きが続いたことから、主要貸出場所の年間稼働率は約65%にとどまりました。支出においては、適切に処理を行いました。感染症の終息の目処が見通せない点もありますが、支出については、会社経費の節減、利用者へのサービス低下を招かない範囲での業務効率の向上などに努めていきたいと考えています。

またこれまで以上に、安心・安全に使用できることや活用コンセプトを発信し、広場の存在を広くPRするなどして、利用者の拡大を図りたいと考えています。

### (2) 利益還元について

協定書に基づき、地下広場の備品等の修理を実施しました。また、利益還元の一環として、地下広場に設置されている大型映像装置（デジタルサイネージシステム）の老朽化に伴う北3条交差点広場西側のディスプレイの更新を行いました（金額：10,263千円）。

## 7 札幌駅前通まちづくり株式会社（資料8 令和3年度貸借対照表／損益計算書）

今期の事業収益については、売上高は202,816千円（対前期比97.1%）、営業損失は38,413千円（前期の営業損失15,264千円）、経常利益は33,160千円（対前期比302.1%）、当期純利益は21,566千円（対前期比305.3%）となりました。主催イベントの中止に伴う事業費の縮小や販売費及び一般管理費の削減などを進めた結果、黒字を確保いたしました。

## 8 自主事業の実施について（資料9 自主事業の実施状況、資料10 自主事業収支報告書）

令和3年度は、各関係機関のご協力を得て、広場内に休憩場所を設けたまちなかサロン事業（憩いの空間／接続空間）、案内所設置、市民活動促進のためのパンフレットコーナー設置事業、東日本大震災による被災地の復興支援を目的としたチャリティイベント等支援事業を昨年度から継続して行いました。新型コロナウイルスの感染拡大の影響もあり、休憩場所では客席

を減じるなどしたほか、例年開催している多くのにぎわい創出・育成事業は規模が大幅に縮小することとなりましたが、新たな日常を作るための取組も実施しました。次年度以降についても感染の状況を慎重に見極めた上で実施の判断を行い、賑わい創出を伴う事業も検討していきたいと考えています。

## **9 環境配慮への取組について      (資料 11 環境配慮への取組結果)**

業務計画書に記載した基本方針に基づき、実施しました。

## 資料1 研修結果報告

札幌駅前通地下広場の活用クオリティをあげるための専門性の向上させるため、研修・意見交換会に参加しました。

### ○広場の活用クオリティをあげるための専門性の向上

#### ■プロジェクト FUKUSHIMA! 視察

〔イベント開催における新型コロナウイルス感染症対策の視察〕

日時：令和3年10月15日（金）～10月17日（日）

視察先：福島（四季の里）フェスティバル FUKUSHIMA!

視察目的：イベント開催における新型コロナウイルス感染症対策の視察。（主にスタッフ間の感染症対策、及び来場者への感染症対策）また、イベント開催中の対策などの視察及びヒアリング。

#### ■公共空間を活用した賑わいづくり事例の視察

日時：令和3年10月12日（火）～10月13日（水）

訪問・視察先：留萌市役所（政策調整課）、るしんふれ愛パーク（道の駅るもい）

視察目的：留萌市が新たに整備した「るしんふれ愛パーク（船場公園）」で、当社が所有しているCLT 仮設店舗を活用してチャレンジショップとして運用している事例について視察（市担当課、出店事業者）。

地元特産品（飲食物）を販売していることから、併設されている「道の駅るもい」の利用者にも好評で、次年度（令和4年度）も引き続き展開される予定。

#### ■エリマネウェビナーvol.5「ランチタイムラーニング～フードトラックの理解を深め可能性を探る～」

日時：令和3年11月17日（水）

主催：全国エリマネジメントネットワーク

受講の目的：「アカプラテイクアウト～みんなのテラス席プロジェクト～」の運営に活かすため。

受講形式：WEB 受講

内容：コロナ禍において多くの地区で展開されているフードトラックやテイクアウト営業の支援等について、エリマネジメントの観点からフードトラックの意味や可能性などを講師からお話いただく講座。

### ○エリマネジメントに関する専門性の向上

#### ■全国エリマネ若手実務者会議「AMU35 キックオフミーティング」

日時：令和3年6月8日（火）

主催：全国エリマネジメントネットワーク

受講の目的：他都市のエリマネジメントの先進事例を学ぶ。全国でエリマネジメント業務に従事する実務者同士での意見交換・情報交換を行う。

受講形式：WEB 受講

内容：「Marunouchi Street Park 2021 Summer」のオンライン視察（開催風景の記録映像にあわせた解説）と参加者同士での情報交換会。

#### ■エリマネジメントシンポジウム 2021

日時：令和3年9月17日（金）

主催：全国エリマネジメントネットワーク

受講の目的：他都市のエリマネジメントの先進事例を学び、札幌駅前通地区のまちづくりに生かすため。

受講形式：WEB 受講

内容：「グリーン×コミュニティ×クリエイティビティ～これからのエリマネジメントの可能性を探る～」

■全国エリマネ若手実務者会議「AMU35 メンバーミーティング vol.2」

日時：令和3年12月17日（金）

主催：全国エリアマネジメントネットワーク

受講の目的：他都市のエリアマネジメントの先進事例を学ぶ。全国でエリアマネジメント業務に従事する実務者同士での意見交換・情報交換を行う。

受講形式：WEB 受講

内容：淡路エリアマネジメントの事例紹介と参加者同士での情報交換会。

○施設・組織運営のための実務能力の向上

■SCARTS レクチャーシリーズ vol.6「心に触れる広報術。」

日時：令和3年6月7日（月）

主催：札幌文化芸術交流センターSCARTS（札幌市芸術文化財団）

受講の目的：自主事業等の広報活動の参考とする。

受講形式：WEB 受講

内容：広報の基本である「関係性づくり」をベースとした様々な媒体を活用した広報術について

■中央地区町連防災セミナー「生活・産業・防災に効率よく気象現象を活かすには

日時：令和3年11月17日（水）

受講の目的：気候変動により今後警戒すべき災害リスクや、安全に避難するための防災情報を学び、地域防災に役立てるため。

受講形式：会場受講（札幌グランドホテル本館2F）

■「防火・防災研修会」

日時：令和4年2月17日（木）

主催：札幌駅地下街総合共同防火・防災管理協議会

JRタワー共同危機管理協議会

受講の目的：同じ地域で活動しチ・カ・ホと似た課題を抱える協議会の主催で豊平川を管理する北海道開発局による「豊平川の氾濫時の地下空間への影響」に関するレクチャーが行われ、今後当社が事務局を努める札幌駅前通地区の防災協議会での活動や対策の参考にするため。

受講形式：対面での講習会。

内容：「豊平川の氾濫に備えて」

■WEB アクセシビリティ研修

日時：令和4年2月18日（金）

主催：札幌市広報部

講師：札幌市広報部が公開している研修素材による

受講形式：オンライン受講

受講目的：WEB アクセシビリティとユーザビリティについて理解し、実践するための知識を習得して、指定管理者としてWEBサイトを適切に運用するため。

■公益社団法人札幌中法人会インターネットセミナー

「インボイス制度の概要と電子帳簿保存法のポイント」

日時：令和4年2月18日（金）

主催：公益社団法人札幌中法人会

受講形式：オンライン受講

受講目的：令和5年10月から導入される適格請求書等保存方式（インボイス制度）について理解を深め、適切な経理事務処理を行うため。

## ○その他

### ■「羽深と学ぶ建築史の世界 2021」の受講

日時：令和3年5月12日（水）、令和4年3月9日（水）

主催：札幌市立大学（公開講座）

受講形式：オンライン

受講目的：歴史的経緯や文化的価値を地域ブランディングという視点から学ぶため、当地区に関する「札幌本府の成立」「北海道庁旧本庁舎（赤れんが庁舎）」の講座を受講。

### ■SCARTS レクチャーシリーズ for ARTIST vol.5

「作品と制作者の権利を守りたい！アーティストのための法律相談所」

日時：令和4年3月5日（土）

主催：札幌文化芸術交流センター SCARTS（札幌市芸術文化財団）

受講形式：会場受講

受講目的：知的財産～作家や作品の権利についてのレクチャー。主催事業で制作物を取り扱ったり、また制作するシーンが多いため受講。

## 資料2 チ・カ・ホ アンケート集計

### ■ 利用者アンケート（夏季・冬季）/通行人アンケート/ビジョン放映視聴頻度調査

目的：①地下広場をご利用頂いた利用者の満足度や意見、要望を測り今後の地下広場の利便性向上と、お客様への接客サービスの向上を目的として実施した。  
②チ・カ・ホを通行する方からも客観的な意見をいただき、全体的なバランスと調和を測ることを目的にアンケートを実施した。  
③交差点広場に設置されているビジョンの視聴頻度や視聴内容について調査し、今後の放映内容を検討するため実施した。

実施：①令和3年7月（夏季）と令和4年1月（冬季）【利用者アンケート】  
②令和3年12月【通行人アンケート】  
③令和4年3月【ビジョン放映視聴頻度調査】

配布・回収方法：①地下広場利用開始時アンケート用紙を手渡し、イベント終了後に回収  
※各グループ1枚、複数のグループの場合は2～3枚配布。  
②チカホ北3条交差点広場（東）にアンケート回収BOXを設置、自由に記載し、投函してもらうこととした。  
③ネットリサーチ（北海道在住でチ・カ・ホを利用したことがある男女15～69歳を対象とした）

回収件数：①7月：8件/25件、1月：40件/78件 回答率46.6%  
②12月：18件  
③3月11日（金）～13日（日）：300件

主な結果：

#### 【①利用者アンケート】

アンケート回答者の属性	60代以上の回答者が一番多く全体の3割。10代の回答者は0。 男女比ほぼ同数。 コロナ禍を懸念し、1月中旬からは官公庁のイベントは中止にしたところも多かったため、個人での出店や自営業からの回答率が高い。全体の約8割が札幌市内から。また6割が会社や団体での参加。
結果概要	▽「施設・設備は良好ですか」という設問について【とても良い・良い】と回答したのは68%。悪いと回答したのは1件のみ。 ▽「また利用したいと思いますか」という設問について【利用したい・機会があれば利用したい】と回答したのは97% ▽「総合満足度」について【満足・やや満足】と回答したのは81% 【やや不満】と回答した2件は、希望の備品が借りられなかったこと。 【不満】と回答した1件は、会場が暗かったこと。

利用者からの意見・要望とその対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・幅広い人々に PR できるので非常にありがたい。（同様 3 件）</li> <li>・たくさんの出会いがあるのが嬉しい。（同様 2 件）</li> <li>・認知度が高まり売上があがった。（同様 1 件）</li> <li>・照明が暗いのもっと明るくしてほしい。→北大通交差点広場（西）については、施設管理者である札幌市道路維持課と調整の上、点灯パターンを変更した。引き続き施設全体の暗さについては道路管理者との協議が必要である。</li> <li>・冬は寒すぎるため暖房を強くしてほしい。</li> <li>→施設管理者である道路維持課との協議が必要。</li> <li>・定期的に申し込みできるようにしてほしい。</li> <li>→多くの人に利用してもらえるように現在のルールとしているが、参考意見としたい。</li> </ul>
------------------	--

【②通行人アンケート】

アンケート回答者の属性	<p>男性：7人、女性：9人、未回答：2人 計 18人</p> <p>10代：3人、20代：4人、40代：3人、50代：5人、60代以上：1人、未回答：2人</p> <p>札幌市内：15人、道内：2人、未回答：2人</p>
結果概要	<p>▽施設に対する要望やイベントに関する自由意見が多かった。</p> <p>▽チ・カ・ホがあることに対する好意的な意見も5件あった一方で、通行方法（左側通行）の徹底などの意見もあった。</p>
利用者からの意見・要望とその対応	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレの出入口の表示がわかりづらく、間違っ入ってくる人がいる。</li> <li>→関係部署に意見として伝える。</li> <li>・通行中にたまに音楽がかかるが、できればやめてほしい。イベント開催時に音が大きすぎることが多く気になる。</li> <li>→毎時かかる「虹と雪のバラード」のことと思われるため、関係部署に意見として伝える。</li> </ul>

【③ビジョン放映視聴頻度調査】

アンケート回答者の属性	<p>男性：150人、女性：150人 計 300人</p> <p>15～29歳、30代、40代、50代、60代 各年代 60人</p> <p>札幌市内在住：176人、札幌市以外在住：124人</p>
結果概要	<p>▽ビジョン放映の視聴頻度は『見ている(いつも+たまに)』が36%となっている。年代別で最も多いのは男女15～29歳の45%。</p> <p>▽ビジョン放映で見ている映像は『観光映像』、『道内ニュース』、『CM映像』が多くなっている。30代、40代は『天気予報』も多い。</p> <p>▽ビジョン放映をどう思うかについては肯定的な意見が多く、『放映は必要ない』は少ない。</p> <p>▽ビジョン放映を『あまり見ない+まったく見ない人』と答えた192人に見ない理由について聞いたところ、『内容に関心がない』『急いでいるから』が多く、『理由はない』も多くなっている。</p>
自由回答	<p>放送してほしい情報や映像については下記内容が多くあげられた。</p> <p>『ニュースや天気予報』→リアルタイム・速報・文字放送を求める意見</p>

	『グルメ・ショッピング・イベントなどの情報』→『チカホ内』や『近隣』『道内』の情報を求める意見などがみられた。
--	---

以上



## 資料3-1 令和3(2021)年度 備品・施設修繕記録簿

## 1\_備品(指定管理)

	発生日	修繕完了日	支払日	内容	金額
1					0

合計 0

## 2\_施設

	発生日	修繕完了日	支払日	内容	金額(円)
1	2021.4.5	2021.5.27	2021.6.30	柱コンセント交換(北3条交差点広場西)	13,750
2	2021.11.16	2022.3.16	2022.3.31	大型映像装置交換(北3条交差点広場西)	10,263,000

合計 10,276,750

## 3\_備品購入(指定管理)

	納品日	物品名	金額(円)
1	2022.1.18	マイクスタンド4本購入	23,200
2	2022.3.14	スピーカースタンド4セット	21,120
3			
4			
5			
6			
7			

合計 44,320

資料3-2 備品点検実績表（定期点検）

	点検日	点検者	備考
1	4月1日	営業・管理グループ1名・常置場スタッフ1名	いずれの備品も経年の汚れが目立つ(使用に問題なし)
2	5月6日	営業・管理グループ1名・常置場スタッフ1名	"
3	6月1日	営業・管理グループ1名・常置場スタッフ1名	" /一部備品が使用中。それらの備品は後日確認。
4	7月1日	営業・管理グループ1名・常置場スタッフ1名	展示ボックス2つ不良。社内で修理。
5	8月10日	営業・管理グループ1名・常置場スタッフ1名	展示ボックス1つ不良。社内で修理。
6	9月7日	営業・管理グループ1名・常置場スタッフ1名	展示ボックス1つ不良。社内で修理。
7	10月6日	営業・管理グループ1名・常置場スタッフ1名	いずれの備品も経年の汚れが目立つ(使用に問題なし)
8	11月5日	営業・管理グループ1名・常置場スタッフ1名	"
9	12月1日	営業・管理グループ1名・常置場スタッフ1名	いずれの備品も経年の汚れが目立つ(使用に問題なし)
10	1月4日	営業・管理グループ1名・常置場スタッフ1名	いずれの備品も経年の汚れが目立つ(使用に問題なし)
11	2月1日	営業・管理グループ1名・常置場スタッフ1名	スポットライト1灯故障。交換。
12	3月1日	営業・管理グループ1名・常置場スタッフ1名	展示ボックス1つ不良。社内で修理。CD・USB音楽プレーヤー1つ故障したため、R4年度購入検討。

## 資料4 防災研修記録

### 【防災研修への参加】

#### 1. 目的

隣接する地区で活動しチ・カ・ホと似た課題を持つ協議会の主催。豊平川を管理する北海道開発局から提供される最新の情報を得て、当社が事務局を務める札幌駅前通地区防災協議会の活動や対策に役立てる。

#### 2. 実施年月日

令和4年2月17日(木) 15:00~16:00

#### 3. 研修実施場所

JRタワーオフィスプラザさっぽろ 10階大会議室

#### 4. 参加機関

札幌駅地下街総合共同防火・防災管理協議会、JRタワー共同危機管理協議会

#### 5. 研修内容

「豊平川の氾濫に備えて」

#### 6. 結果

最新の研究に基づくシミュレーション動画などもあり、豊平川決壊による浸水被害をより現実的なものとして感じることができた。豊平川が氾濫注意水位到達後、4時間後にはオーロラタウンから地下へ浸水が始まり、1時間で地下鉄さっぽろ駅まで浸水が広がるとのことだが、それだけ対応可能な時間があるとも言えるので、平時からの対策や対応手順の確認・訓練により、被害を軽減できるとも感じた。

### 【防災情報伝達システム定期訓練への参加】

#### 1. 目的

札幌駅前通地下歩行空間防災センターと接続ビル11か所の防災センターを繋ぐ「防災情報伝達システム」の操作方法習熟と機器不具合を早期に発見、修理することを目的とする。

#### 2. 実施年月日

2021年12月16日(木) 10:00~10:30 (テスト実施、フコク生命越山ビルに協力を依頼)

2022年1月12日(水) 11:00~11:30 (毎月第2水曜日、定期訓練開始、フコク生命越山ビル)

2022年2月9日(水) 11:00~11:30 (日生ビル)

2022年3月9日(水) 11:00~11:30 (三井JPビル)

#### 3. 実施場所

札幌駅前通地下歩行空間防災センター及び各接続ビル(合計12か所)

4. 参加者

札幌駅前通地下歩行空間防災センター（警備、設備）  
防災情報伝達システム子機を設置するビル（11 か所）  
札幌駅前通まちづくり株式会社（事務局） 2名

5. 内容

当番ビルを決めて一斉通報・個別通話の機能チェックを行うと同時に、実際に発信、受信操作を行うことで、万が一の際にも迷うことなくスムーズに操作できるようにする。

6. 結果

訓練を実施したところ不具合が発生していたビルが見つかり、早期に対処（修理手配）し、機能を回復することができた。1回目の訓練では不具合はなかったが、2回目で不具合が出たところもあり、定期的な訓練、機器チェックの重要性を再認識するとともに、定期訓練を開始した意義があったと考える。



資料6\_別表1利用状況報告書(令和3年度)

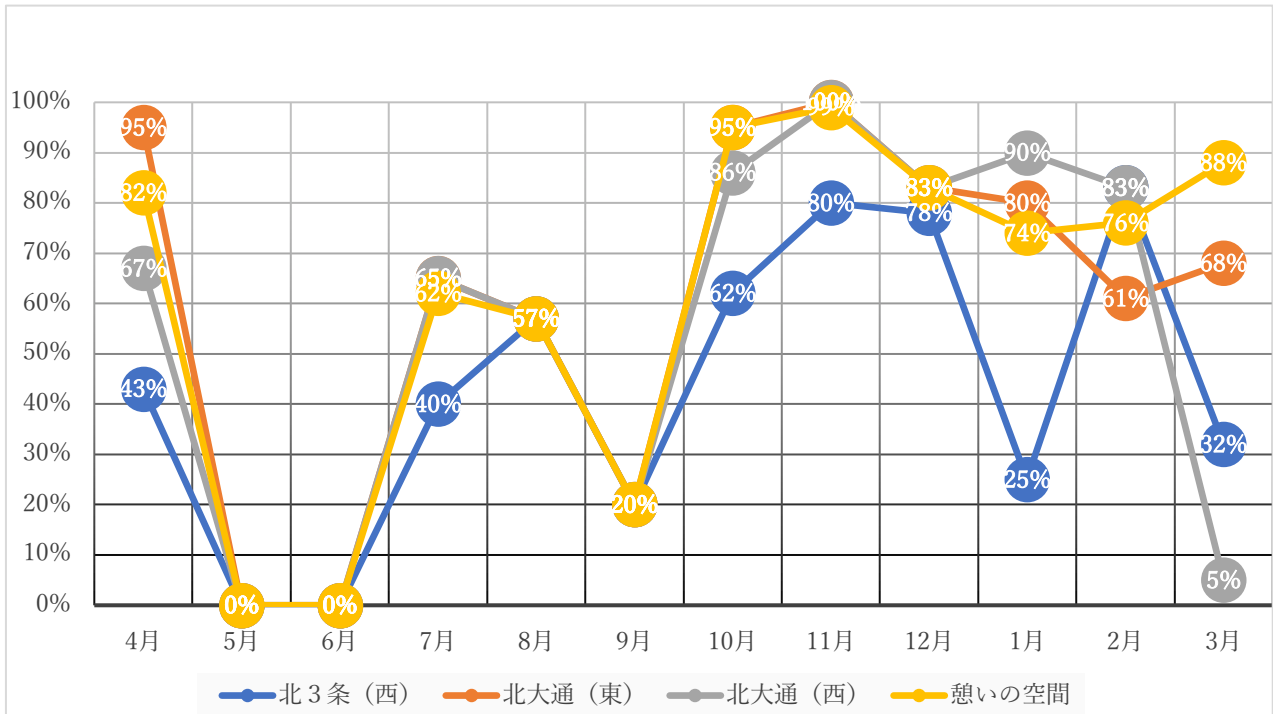
場所		4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		2021年度合計		2020年度	2019年度																											
		回数		回数		回数		回数		回数		回数		回数		回数		回数		回数		回数		回数		回数				稼働率	休館期間を除いた稼働率																									
		総枠数	実績	2021年度	2020年度	総枠数	実績	2021年度	2020年度	総枠数	実績	2021年度	2020年度	総枠数	実績	2021年度	2020年度	総枠数	実績	2021年度	2020年度	総枠数	実績	2021年度	2020年度	総枠数	実績					2021年度	2020年度																							
北3条交差点広場	西	平日	21	9	43%	29%	18	0	0%	0%	22	0	0%	36%	20	8	40%	19%	21	12	57%	40%	20	4	20%	90%	21	13	62%	82%	20	16	80%	58%	23	18	78%	61%	20	5	25%	63%	18	15	83%	78%	22	7	32%	83%	248	107	43%	56%	54%	86%
		休日	9	6	67%	0%	13	0	0%	0%	8	0	0%	0%	11	5	45%	0%	10	7	70%	91%	10	2	20%	70%	10	6	60%	100%	10	9	90%	91%	8	7	88%	100%	11	9	82%	100%	10	8	80%	100%	9	5	56%	63%	119	64	54%	70%	60%	84%
	東 (案内所設置)	平日	21	21	100%	100%	18	18	100%	100%	22	22	100%	100%	20	20	100%	100%	21	21	100%	100%	20	20	100%	100%	21	21	100%	100%	20	20	100%	100%	23	23	100%	100%	20	20	100%	100%	18	18	100%	100%	22	22	100%	100%	248	248	100%	100%	100%	100%
		休日	9	9	100%	100%	13	13	100%	100%	8	8	100%	100%	11	11	100%	100%	10	10	100%	100%	10	10	100%	100%	10	10	100%	100%	10	10	100%	100%	8	8	100%	100%	11	11	100%	100%	10	10	100%	100%	9	9	100%	100%	119	119	100%	100%	100%	100%
北大通交差点広場	西	平日	21	14	67%	10%	18	0	0%	0%	22	0	0%	14%	20	13	65%	24%	21	12	57%	20%	20	4	20%	40%	21	18	86%	64%	20	20	100%	58%	23	19	83%	61%	20	18	90%	37%	18	15	83%	56%	22	1	5%	87%	248	134	54%	74%	40%	81%
		休日	9	8	89%	11%	13	2	15%	0%	8	0	0%	0%	11	7	64%	50%	10	7	70%	27%	10	2	20%	40%	10	9	90%	89%	10	10	100%	55%	8	8	100%	38%	11	7	64%	58%	10	9	90%	90%	9	4	44%	100%	119	73	61%	83%	45%	83%
	東	平日	21	20	95%	19%	18	0	0%	0%	22	0	0%	36%	20	13	65%	90%	21	12	57%	95%	20	4	20%	95%	21	20	95%	95%	20	20	100%	100%	23	19	83%	78%	20	16	80%	95%	18	11	61%	94%	22	15	68%	96%	248	150	61%	84%	75%	89%
		休日	9	9	100%	22%	13	2	15%	0%	8	0	0%	50%	11	7	64%	50%	10	7	70%	64%	10	2	20%	80%	10	7	70%	89%	10	9	90%	100%	8	8	100%	75%	11	7	64%	50%	10	6	60%	90%	9	7	78%	100%	119	71	60%	80%	62%	89%
北2条広場	西	平日	21	0	0%	0%	18	0	0%	0%	22	0	0%	0%	20	8	40%	0%	21	21	100%	0%	20	4	20%	0%	21	8	38%	0%	20	6	30%	58%	23	20	87%	0%	20	14	70%	0%	18	18	100%	0%	22	22	100%	0%	248	121	49%	59%	4%	16%
		休日	9	0	0%	0%	13	0	0%	0%	8	0	0%	0%	11	5	45%	0%	10	10	100%	0%	10	2	20%	0%	10	4	40%	22%	10	0	0%	73%	8	8	100%	0%	11	0	0%	0%	10	10	100%	0%	9	9	100%	25%	119	48	40%	44%	10%	21%
	東	平日	21	0	0%	0%	18	0	0%	0%	22	0	0%	0%	20	8	40%	0%	21	21	100%	0%	20	4	20%	0%	21	8	38%	0%	20	13	65%	58%	23	20	87%	0%	20	0	0%	0%	18	18	100%	0%	22	22	100%	0%	248	114	46%	55%	4%	15%
		休日	9	0	0%	0%	13	0	0%	0%	8	0	0%	0%	11	5	45%	0%	10	10	100%	0%	10	2	20%	0%	10	4	40%	22%	10	7	70%	73%	8	8	100%	0%	11	0	0%	0%	10	10	100%	0%	9	9	100%	25%	119	55	46%	54%	10%	19%
憩いの空間	憩いの空間 (短期枠) 10カ所	平日	189	155	82%	25%	162	0	0%	0%	198	0	0%	43%	180	112	62%	84%	189	108	57%	83%	180	36	20%	84%	210	199	95%	87%	200	197	99%	94%	230	190	83%	68%	200	148	74%	83%	180	136	76%	83%	220	194	88%	87%	2,338	1,475	63%	86%	69%	87%
		休日	81	71	88%	25%	117	11	9%	0%	72	0	0%	28%	99	61	62%	78%	90	63	70%	84%	90	18	20%	78%	100	82	82%	86%	100	100	100%	94%	80	80	100%	92%	110	74	67%	54%	100	96	96%	78%	90	87	97%	86%	1,129	743	66%	89%	63%	89%
	北1条東・西 (自主スペース) 東側9カ所 西側5カ所	平日	294	115	39%	27%	252	102	40%	7%	308	129	42%	36%	280	188	67%	45%	294	184	63%	45%	280	106	38%	52%	294	188	64%	55%	280	204	73%	75%	322	226	70%	56%	280	115	41%	33%	252	125	50%	61%	308	175	57%	53%	3,444	1,857	54%	58%	46%	66%
		休日	126	45	36%	21%	182	65	36%	7%	112	48	43%	38%	154	97	63%	33%	140	104	74%	45%	140	54	38%	51%	140	96	69%	49%	140	121	86%	86%	112	80	71%	52%	154	84	55%	28%	140	89	64%	70%	126	96	76%	57%	1,668	979	59%	64%	44%	64%
	パフォーマンス スペース (13枠)	平日	273	42	15%	8%	234	25	11%	8%	286	22	8%	15%	260	20	8%	15%	273	21	8%	15%	260	20	8%	16%	273	21	8%	17%	260	20	8%	17%	299	23	8%	11%	260	20	8%	17%	234	18	8%	18%	286	27	9%	20%	3,198	279	9%	-	15%	8%
		休日	117	18	15%	8%	169	20	12%	8%	104	8	8%	15%	143	11	8%	15%	130	10	8%	15%	130	10	8%	15%	130	10	8%	17%	130	10	8%	17%	104	10	10%	10%	143	11	8%	15%	130	10	8%	17%	117	13	11%	21%	1,547	141	9%	-	14%	8%
憩いの空間 (広告クライアント のみ貸出)	広告スペース前 (8カ所) (15枠)	平日	315	0	0%	0%	270	0	0%	0%	330	0	0%	0%	300	0	0%	0%	315	0	0%	0%	300	0	0%	0%	315	2	1%	0%	300	0	0%	0%	345	2	1%	0%	300	0	0%	0%	270	0	0%	0%	330	0	0%	0%	3,890	4	0%	-	0%	2%
		休日	135	0	0%	0%	195	0	0%	0%	120	0	0%	0%	165	0	0%	0%	150	0	0%	0%	150	0	0%	0%	150	4	3%	0%	150	0	0%	0%	120	4	3%	0%	165	0	0%	0%	150	0	0%	0%	135	0	0%	0%	1,785	8	0%	-	0%	3%

主要貸出部分  
年間稼働率 65% 85% 67% 89%

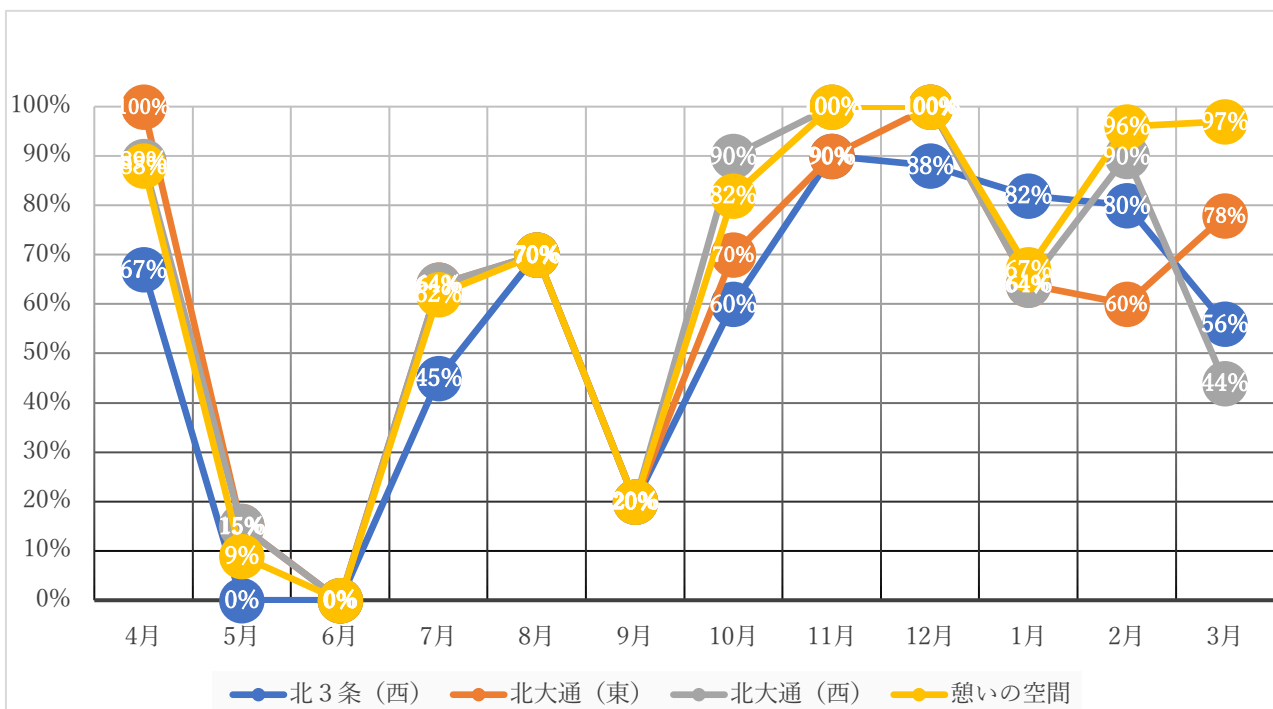
## 資料6 地下広場 利用状況報告書

緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の発出による市有施設の休館措置（広場利用の中止）の影響や、感染の再拡大により広場利用を手控える動きが続いたことなどから、交差点広場4ヶ所、憩いの空間10ヶ所については約65%の稼働率となりましたが（令和2年度67%）、休館期間を除いた稼働率は85%となりました。（詳細稼働率については別表1を参照）

### 月別稼働率変遷（平日）



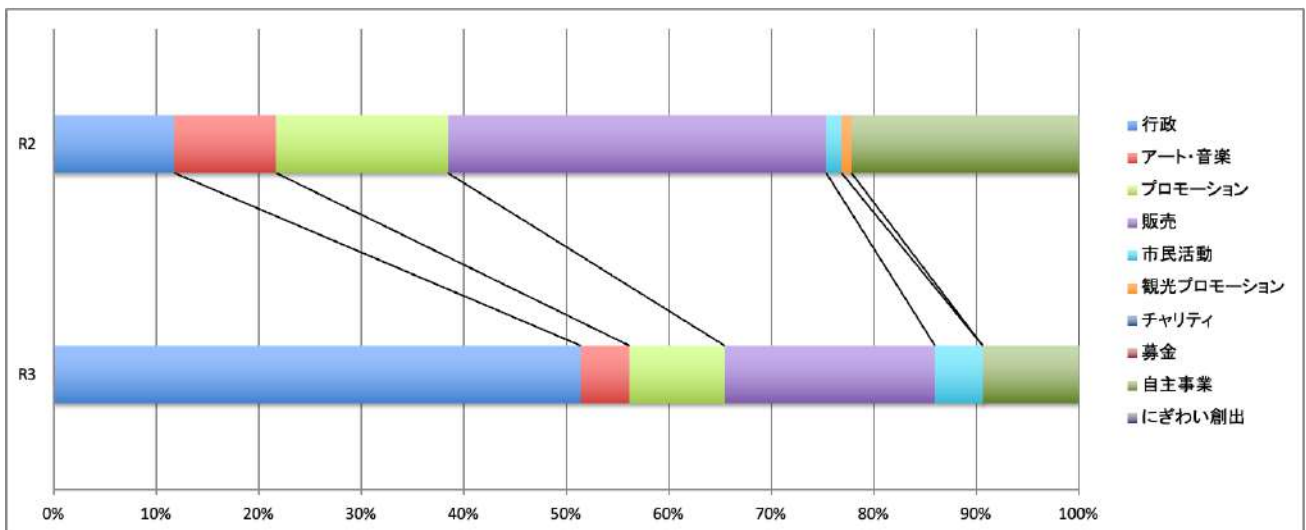
### 月別稼働率変遷（休日）



●北3条交差点広場（西） 171日稼働（稼働率46.8%）

表1：北3条交差点広場（西） 利用分類

	R2	R3
行政	11.8%	51.5%
アート・音楽	9.9%	4.7%
プロモーション	16.7%	9.4%
販売	36.9%	20.5%
市民活動	1.5%	4.7%
観光プロモーション	1.0%	0.0%
チャリティ	0.0%	0.0%
募金	0.0%	0.0%
自主事業	22.2%	9.4%
にぎわい創出	0.0%	0.0%
	100%	100%

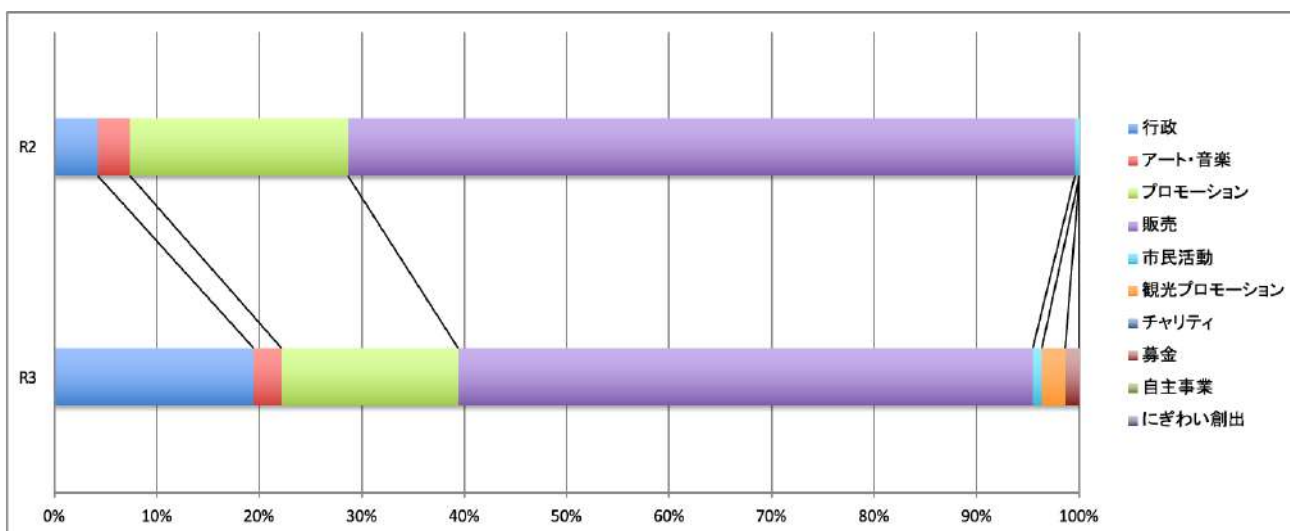




●北大通交差点広場（東） 221日稼働（稼働率60.5%）

表2：北大通交差点広場（東） 利用分類

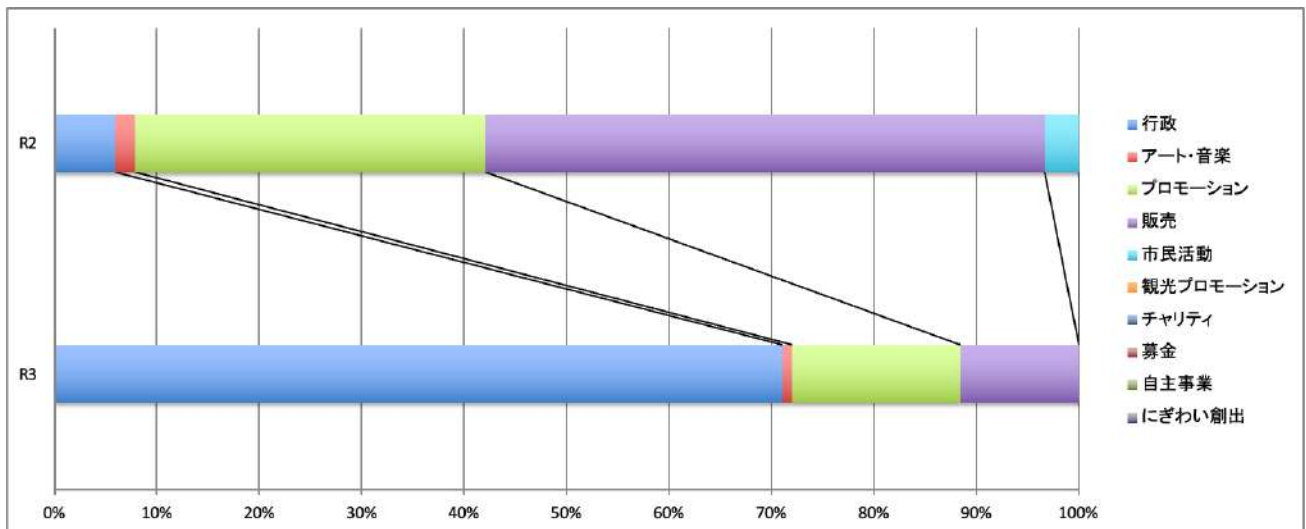
	R2	R3
行政	4.3%	19.5%
アート・音楽	3.1%	2.7%
プロモーション	21.3%	17.2%
販売	70.9%	56.1%
市民活動	0.4%	0.9%
観光プロモーション	0.0%	2.3%
チャリティ	0.0%	0.0%
募金	0.0%	1.4%
自主事業	0.0%	0.0%
にぎわい創出	0.0%	0.0%
	100%	100%



●北大通交差点広場（西）207日稼働（稼働率56.7%）

表3：北大通交差点広場（西） 利用分類

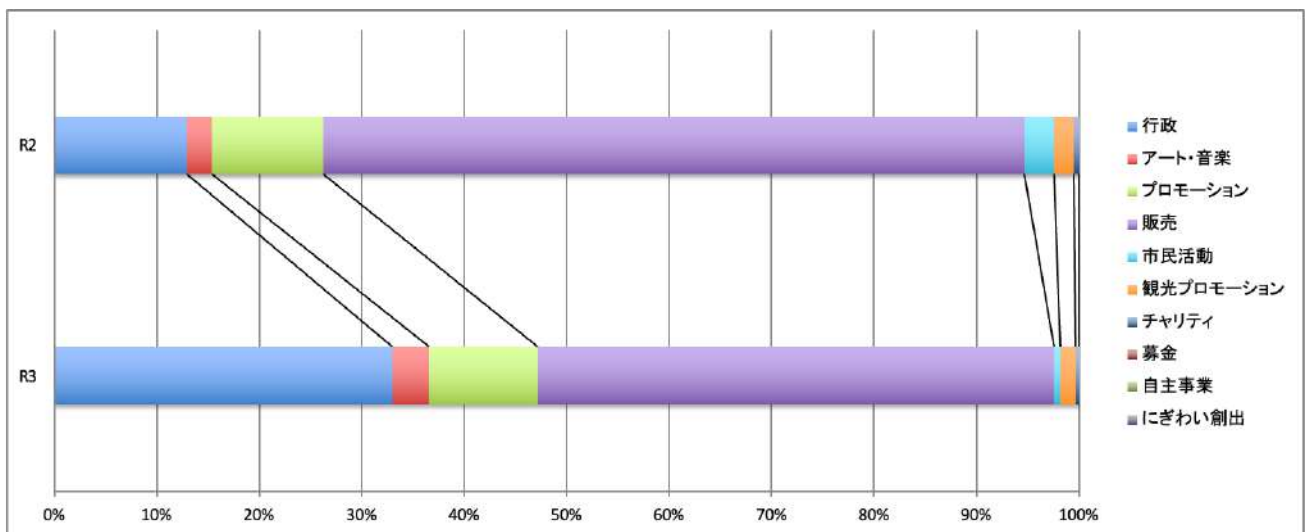
	R2	R3
行政	5.9%	71.0%
アート・音楽	2.0%	1.0%
プロモーション	34.2%	16.4%
販売	54.6%	11.6%
市民活動	3.3%	0.0%
観光プロモーション	0.0%	0.0%
チャリティ	0.0%	0.0%
募金	0.0%	0.0%
自主事業	0.0%	0.0%
にぎわい創出	0.0%	0.0%
	100%	100%



●憩いの空間 2218 枠稼動（稼働率 63.9%）

表 4：憩いの空間 利用分類 3月～9月9枠、10月～3月10枠

	R2	R3
行政	12.9%	33.0%
アート・音楽	2.5%	3.6%
プロモーション	10.9%	10.6%
販売	68.4%	50.5%
市民活動	2.9%	0.5%
観光プロモーション	1.9%	1.5%
チャリティ	0.5%	0.4%
募金	0.0%	0.0%
自主事業	0.0%	0.0%
にぎわい創出	0.0%	0.0%
	100%	100%



札幌駅前通地下広場  
(指定管理)

決 算 報 告 書

---

---

自 令和 3 年 4 月 1 日  
至 令和 4 年 3 月 31 日

札幌駅前通まちづくり 株式会社

札幌市中央区北3条西3丁目1番地

# 損益計算書

札幌駅前通まちづくり株式会社（札幌駅前通地下広場指定管理）

自 令和 3年 4月 1日

自 令和 4年 3月 31日

単位：円

科 目	金 額	金 額
【 売 上 高 】		
利 用 料 収 入	68,016,551	
そ の 他 収 入	0	68,016,551
【 売 上 原 価 】		
売 上 原 価	42,771,882	42,771,882
	売 上 総 利 益 金 額	25,244,669
【 販 売 費 及 び 一 般 管 理 費 】		66,745,308
	営 業 利 益 金 額	-41,500,639
【 営 業 外 収 益 】		
受 取 利 息	190	190
雑 収 入	50,477,466	50,477,466
	経 常 利 益 金 額	8,977,017
【 特 別 利 益 】		
貸 倒 引 当 金 戻 入 益		0
	税 引 前 当 期 純 利 益 金 額	8,977,017
	法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	2,251,991
	当 期 純 利 益 金 額	6,725,026

# 販売費及び一般管理費

札幌駅前通まちづくり株式会社（札幌駅前通地下広場指定管理）

自 令和 3年 4月 1日

自 令和 4年 3月 31日

単位：円

科 目	金 額
給 与 手 当	30,474,743
賞 与	10,445,058
法 定 福 利 費	7,206,849
福 利 厚 生 費	1,251,925
旅 費 交 通 費	1,067,101
通 信 費	669,004
減 価 償 却 費	208,684
地 代 家 賃	8,451,889
リ ー ス 料	259,950
保 険 料	234,290
水 道 光 熱 費	574,845
消 耗 品 費	764,496
租 税 公 課	3,344,660
事 務 用 品 費	305,461
広 告 宣 伝 費	189,969
支 払 手 数 料	1,002,153
諸 会 費	151,204
新 聞 図 書 費	133,639
印 刷 製 本 費	0
雑 費	9,388
合 計	66,745,308

# 売上原価報告書

札幌駅前通まちづくり株式会社（札幌駅前通地下広場指定管理）

自 令和 3年 4月 1日

自 令和 4年 3月 31日

単位：円

科 目	金 額
【 外 注 費 】	
委 託 費	13,705,150
【 経 費 】	
旅 費 交 通 費	1,550
通 信 費	2,449
寄 付 金	10,263,000
減 価 償 却 費	353,203
保 険 料	197,470
修 繕 費	628,760
消 耗 品 費	353,514
租 税 公 課	37,500
清 掃 点 検 費	13,002,000
管 理 諸 費	2,977,920
広 告 宣 伝 費	322,008
支 払 手 数 料	927,358
雑 費	0
売 上 原 価	29,066,732
	42,771,882

# 決 算 報 告 書

---

(第 12 期)

自 2021 (令和 3) 年 4 月 1 日  
至 2022 (令和 4) 年 3 月 31 日

札幌駅前通まちづくり株式会社  
札幌市中央区北 3 条西 3 丁目 1 番地



# 貸借対照表

札幌駅前通まちづくり株式会社

2022（令和4）年3月31日 現在

単位：円

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>【流動資産】</b>	<b>【 187,867,182 】</b>	<b>【流動負債】</b>	<b>【 52,698,375 】</b>
現金・預金	181,563,844	未払金	22,674,327
貯蔵品	34,018	未払法人税等	9,768,700
前払費用	1,537,031	前受金	17,803,750
未収入金	4,752,289	預り金	2,451,598
貸倒引当金	-20,000	<b>負債合計</b>	<b>52,698,375</b>
<b>【固定資産】</b>	<b>【 9,823,927 】</b>		
<b>（有形固定資産）</b>	<b>（ 4,146,429 ）</b>		
建物	1,774,205	<b>純資産の部</b>	
建物附属設備	1,091,268	<b>【株主資本】</b>	<b>【 144,992,734 】</b>
工具器具備品	1,280,956	資本金	9,900,000
<b>（無形固定資産）</b>	<b>（ 158,400 ）</b>	<b>（利益剰余金）</b>	<b>（ 135,092,734 ）</b>
ソフトウェア	158,400	その他利益剰余金	135,092,734
<b>（投資その他の資産）</b>	<b>（ 5,519,098 ）</b>	繰越利益剰余金	135,092,734
敷金	5,478,600	<b>純資産合計</b>	<b>144,992,734</b>
長期前払費用	40,498	<b>負債・純資産合計</b>	<b>197,691,109</b>
<b>資産合計</b>	<b>197,691,109</b>		

# 損益計算書

札幌駅前通まちづくり株式会社

自 2021（令和3）年4月1日

至 2022（令和4）年3月31日

単位：円

科 目	金 額	
<b>【売 上 高】</b>		
受取指定管理料	5,690,000	
利用料収入	72,224,975	
壁面広告収入	116,548,456	
その他収入	8,353,218	202,816,649
<b>【売 上 原 価】</b>		
売 上 原 価	124,973,101	124,973,101
		<b>売 上 総 利 益 金 額</b>
		77,843,548
<b>【販売費及び一般管理費】</b>		116,256,742
		<b>営 業 損 失 金 額</b>
		-38,413,194
<b>【営 業 外 収 益】</b>		
受 取 利 息	1,488	
受 取 配 当 金	43,895	
雑 収 入	71,528,549	71,573,932
		<b>経 常 利 益 金 額</b>
		33,160,738
<b>【特 別 利 益】</b>		
貸倒引当金戻入益		10,000
		<b>税引前当期純利益金額</b>
		33,170,738
		法人税、住民税及び事業税
		11,603,924
		<b>当 期 純 利 益 金 額</b>
		21,566,814

## 資料9 自主事業の実施状況

札幌駅前通地下広場協定書第21条第1項第4号の「自主事業の実施」の状況について、下記の通り報告します。

### ●利用者の利便性向上事業

#### (1) 備品貸出事業

地下歩行空間内は通路であり安全上、夜間に物を設置した状態にすることはできないことから、複数日にまたがる利用者の利便性を向上することを目的として、弊社が貸し出す台車に収まるサイズ内で、利用者の持ち込み品を預かるサービスを行いました。お客様からの要望の多いステージ、什器、リノリウム等の貸出も行いました。

年間利用料金収入：1,833,900円（2020年度売上2,342,100円）

#### (2) 札幌駅前通地下広場におけるビッグイシューと連携した案内ブースの設置業務

日頃より歩行者から、地下広場でのイベントや出店情報などを手軽に入手できる場所の設置要望があがっていました。この要望に応え、歩行者の利便性の向上を図るため、地下広場の案内ブースを設置しました。案内ブースの設置にあたっては、ビッグイシュー事務局と連携し、地下広場のイベント情報や地下歩行空間の道案内などの問合せに対応しました。

設置期間：通年

設置場所：北3条交差点広場（東）

案内体制：1人体制

イベント案内	道案内	観光案内	その他
295	2399	10	235

### ●にぎわい創出・育成事業

#### (3) チ・カ・ホLIVE

チ・カ・ホの利用者からも好評を得ているライブを札幌市内で活動している団体と協力して実施いたしました。通常のコンサートでは味わえない演者との距離感や客席の配置、演者のトークやレクチャーなど、チ・カ・ホで行う無料コンサートならではの楽しみ方を通じて、新たなファン層の拡大を図りました。

・Sapporo Sound Square（年6回） 共催：サッポロ・シティ・ジャズ実行委員会

・PMF×チ・カ・ホコンサート（年1回） 共催：公益財団法人PMF組織委員会

#### (4) 北海道“みりよく”発信プロジェクト

北海道の各地で行われている、旬の魅力あふれる取組を紹介しました。このプロジェクトは、

札幌駅前通地下歩行空間の国道部分を管理する北海道開発局札幌開発建設部との協働で実施しました。

実施期間：通年

#### (5) 北海道インフォメーションボード

地下広場の活用コンセプトの一つである「さっぽろ・北海道の魅力発信」を目的とし、北海道インフォメーションボードを設置しました。対象は、北海道内の市町村が主催、後援しているイベント・お祭り、または広く一般の方が参加可能なイベント・お祭りで、市町村が簡単に用意のできるチラシを掲示できるボードとしました。

実施日：通年

利用料：107,800 円（2020 年度売上 103,400 円）

### ●地下広場活用事業

#### (6) まちなかサロン事業（憩いの空間・接続空間）

地下歩行空間は520メートルという長い空間であることから、椅子・テーブルを設置し行き交う人々が休み・憩うことが可能な空間（まちなかサロン）を創出しました。また接続空間（日本生命札幌ビル、札幌三井 JP ビルディング、敷島ビル、札幌大通西4ビル、札幌フコク生命越山ビル、大同生命札幌ビル）に椅子・テーブルを設置することで、人々が滞留し、憩い交流できる空間を創出しました。感染防止対策として設置位置を離すなど対策をとりました。

実施期間：通年

#### (7) 市民活動促進のためのパンフレットコーナー設置事業

日頃まちづくり活動に馴染みのない人たちの活動への理解、参加、寄付等の協力の促進を目的に、当施設内に情報コーナーを設置しました。

運営については、公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会と協定を結び、事業を実施し、パンフレットラックやパネルの設置によるまちづくり活動団体の PR パンフレットやポスターを最大72件配架、掲示しました。

実施期間：通年

#### (8) 研修・修学旅行生の受け入れ事業

札幌に宿泊研修や修学旅行で訪れる学生たちの活動の一環として行われる各地域の広報活動（観光 PR 等）に対して場所の提供を行いう事業でしたが、今年度は、修学旅行も減少したため利用はありませんでした。

利用数：0

#### (9) 『Sapporo City Wi-Fi』 運用事業事業

モバイル端末によるインターネット利用が増加しており、無線 LAN 環境の整備の需要が高まっており、とりわけ、手軽かつ安価にインターネットに接続する手段を持たない海外からの来訪者からの無料の公衆無線 LAN の整備に対する期待があります。当施設においても札幌市で実施している「Sapporo City Wi-Fi」（以下、当 Wi-Fi）を導入し運営しました。

実施期間： 通年

利用可能場所： 各交差点広場付近

利用料金： 無料

#### (10) 総合案内板設置事業

札幌市経済観光局所有のデジタルサイネージによる広告付きの観光案内板（総合案内板）を地下歩行空間内にも設置することで、タイムリーな観光情報の発信を行います。また非常用電源を備え、災害時には街中で滞留している観光客にも情報提供をおこなっていきました。

実施期間： 通年

利用可能場所： 北 1 条イベントスペース（西）

利用料金： 無料

#### (11) チャリティーイベント等支援事業

東日本大震災による被災地の復興支援を目的として、当施設を使用し、開催される公共団体及び民間のチャリティーイベント等を関係団体と協力して実施しました。

実施期間： 通年

#### (12) 新聞社の「号外」配布

各新聞社からの要望に応え、「号外」配布場所として地下広場のうち北 3 条交差点広場（西）、北大通交差点広場（東・西）、札幌駅側スペースの 4 か所を提供しました。

#### (13) kuraché（クラシェ）

北海道を中心としたこだわりのある「つくり手」を募り、単に商品を販売するだけではなく、モノづくりに込めた思いやこだわり・スタイルをお客様にお伝えし、「北海道の暮らしに新たなシーンを提案する」場として kuraché を開催しました。

毎回、テーマに沿った商品構成で展開し、ディスプレイ方法にも配慮しています。全体として統一感のある設えで視覚的にも魅力ある空間づくりを行い、都心部の賑わいの創出につなげています。新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、出展者数を例年の 14 ブースから最大 11 ブースまで減らし、各店舗の間隔を十分に取余裕を持った会場レイアウトで開催しました。

実施期間： 12 月、3 月 延べ 15 日間

実施場所：北1条イベントスペース（東）

出店料：1,469,800円

#### (14) 地方自治体応援企画「CHIKAHO LOCAL CENTER」

コロナ禍で思うようにイベントができない地方自治体が遠方からでも出展がしやすいように、場所代と備品代をセットにした特別プランを期間限定で設定しました。また不慣れな札幌での出展をバックアップする協力体制をととのえ、イベントをしやすく、効率的なPRが行えるようになることで、北海道の活性化、さらには本州との架け橋にもなることを目指しました。

#### (15) 札幌駅前通地下歩行空間における献血者呼び掛け計画

多数の通行者がいる地下歩行空間において、通行人に呼び掛けを行うことにより多くの献血者を献血ルームに誘導することができ、北海道における輸血用血液製剤の安定確保に迅速かつ大きな効果が期待できるため、献血ルームへの誘導告知を行いました。

実施期間：通年

主催：北海道赤十字血液センター大通献血ルーム・札幌駅前通まちづくり株式会社

#### (16) さっぽろ八月祭 2021 関連事業

2015年度より開催されている「さっぽろ八月祭」は、札幌駅前通地区のビジネスパーソンをはじめ、来街者の方々が夏のひとときを快適に過ごすことを目的に開催しております。コロナ禍の影響でイベント本体はやむなく中止となりましたが、大風呂敷の修復作業やこれまでの様子をバナーで掲示するなど、今後の祭りの継続に向けてアピールしました。

実施期間：2021年4月24日（土）～7月18日（日）

#### (17) SAPPORO PERFORMANCE PARTY 2021

2018年に初開催されたSAPPORO PERFORMANCE PARTY（SPP）は、北の大都市・札幌の玄関口である札幌駅前エリアで複数の会場が一体となつてにぎわいを生み出すパフォーマンスフェスティバルです。SPP2021は、新型コロナウイルス感染防止策として大規模な開催は見送り、単一会場でのステージショー形式のイベントとなります。

新型コロナウイルス感染症による緊急事態宣言に伴い、度重なる中止の末の開催だったということもあり、当日は開催を心待ちにしてくださっていたファンの方を中心に会場は無歓声ながらも大きな拍手で盛り上がりました。感染症対策として様々な制限を来場者の方にはお守りいただき、開催から14日間経過したのちも感染報告などはありませんでした。

日時：2021年10月17日（日）

会場：札幌駅前通地下歩行空間 北3条交差点広場（西）

出演：道内外のパフォーマー5組

## (18) チ・カ・ホのお正月

例年貸し出しを行わない年末年始に北3西で実施している「チ・カ・ホのお正月」を今年度も実施しました。今回は新型コロナウイルス感染対策を徹底し、札幌南高等学校書道部による新年を明るく盛り上げる力強い揮毫パフォーマンスを実施しました。

正月飾りは今年も風間天心氏に依頼し、作品の特色である水引を用い、寅年ということで「招き猫」の姿の寅を展示しました。縁起物としてにぎやかで楽しく華やかな作品となりました。毎年楽しみにしている人がおり、今年も立ち寄りや記念撮影などの人が多く見られました。

実施期間：2021年12月28日（火）～2022年1月4日（火）

実施場所：北3条交差点広場（西）

協力：北海道札幌南高等学校書道部、風間天心

## (19) Public Art Research Center 10 [PARC 10 : はなれた食卓]

PARCは、公共空間である札幌駅前通地下歩行空間（チ・カ・ホ）の広場を舞台に、現代のパブリックアートとパブリックスペースを多角的に考察していくアートプロジェクトです。

10回目となる今回のテーマは「はなれた食卓」とし、札幌から海を隔てて遠くはなれた海外で生活し制作する5組のアーティストの作品を展示しました。アーティストの選出は、海外在住の協力者にしていただき、送られてきた写真や映像やイメージのデータを札幌でアウトプットしました。世界規模の大きな食卓の感覚を公共的な大きな展覧会場へと置き換え、遠くはなれながらも一緒に食事をするかのように、遠くはなれながらも一緒に展覧会をおこなう同時代性を記録していくことで、コロナ禍ならではの場を作ることができました。

世界各国のアーティストの展示がチ・カ・ホを通行する方々の目を引くものとなり、期間中1日約80人以上の来場者がありました。

実施期間：2022年2月22日（火）～2022年2月27日（日）

実施場所：北1条イベントスペース（東）

主催：札幌駅前通まちづくり株式会社

共同企画：一般社団法人 PROJECTA

後援：札幌市、札幌市教育委員会

出展作家：・Judith Egger／ユディット・エガー（仲島 芳）

及び選出者 ・Star Montana／スター・モンタナ（キオ・グリフィス）

・Thania Petersen／ターニャ・ピーターセン（橘 匡子）

・Tuan Mami／トゥアン・マミ（鳥本 健太）

・Vincent Lafrance／ヴィンセント・ラフランス（植村絵美&マイケル・エディ）

## (20) 3.11SAPPORO SYMPO「12年目の3.11」一みる・よむ・立ち止まる一

「3.11SAPPORO SYMPO」は、北海道に避難・移住した人、被災した地で生きる人、そして

その人々とともにあゆむ道民が気づき、学んだことをこれからのまちづくりに活かすことを目的としています。それが、失われたたくさんの命と、被害を受けた方々とともに生きることであり、誰もが暮らしやすい社会を育てることにつながると信じるからです。今年度は2022年1月に撮影した岩手、宮城、福島3県の写真映像「今を伝える写真展」や動画を終日壁面特設スクリーンへの放映と東日本大震災関連書籍など災害・原発事故に関わる図書&資料を約500点展示し、閲覧用のテーブル席を用意し、どなたでもご覧いただけるコーナーをつくりました。また、3月11日の黙祷前に震災図書の朗読も行いました。

日時：2022年3月10日（木）～3月11日（金）

場所：札幌駅前通地下歩行空間 北3条交差点広場（西）

主催：3.11SAPPORO SYMPO 実行委員会

#### (21) 聞き書き甲子園×人体改造カブ株式会社「聞き書きパネル展」

「聞き書き甲子園」とは、毎年、全国の高校生が、森・川・海で働く名人を訪ね、その知恵や技術、さらには人生そのものを「聞き書き」し、記録・発信する活動です。活動開始から20周年を記念して、北海道では初となる展示を行いました。

聞き書き甲子園の活動紹介パネルのほか、第18回聞き書き甲子園（2019年度）に参加した名人と高校生の言葉をまとめたパネルの展示に加え、札幌駅前通地区を中心に「聞き書き」に取り組んでいる「人体改造カブ株式会社」の活動紹介と、出来上がったばかりの聞き書き本の紹介も行いました。

実施期間：2022年3月23日（水）～28日（月）

実施場所：北1条イベントスペース（東）3枠〔⑦～⑨〕

主催：聞き書き甲子園実行委員会、札幌駅前通まちづくり株式会社



## 資料 11 環境配慮への取組結果

札幌駅前通地下広場管理業務仕様書第 4-1-(3) の「環境配慮の推進」の取組結果について、下記のとおり報告します。

### 記

1. 日常業務における OA 機器の省エネモード設定及び不使用時の電源断を徹底した。
2. 業務の IT 化を図ることで、業務時間の短縮による省エネルギー及びペーパーレスによる省資源化を図った。
3. ごみ減量のため、ミスコピー紙の裏面活用を徹底した。
4. 備品については、グリーン購入ガイドライン指定品を購入するよう心がけた。
5. 清掃業務において、毒素を含まない洗剤を使用するなど、各業務遂行にあたり必要となる備品・消耗品等については、環境に配慮した製品を採用するよう心がけた。
6. 広場の利用者にはゴミの持ち帰りをお願いした。
7. 札幌駅前通まちづくり株式会社研修計画書に基づき、環境配慮に向けた研修を実施した。

引き続き、環境配慮については、職員は常に心がけることとし、利用者に対する協力依頼を続けていきたい。

以上